教育情報に関する連絡表

【 教育情報提供者記入欄 】			情報提供年月日	平成	30年	3月	12日
	(フリガナ)					性	 男性
	氏 名					別	② 女性
情報提供者等	住 所	岐阜県 岐南 市 町・村 (郡名は記入しない。)					
	年 齢	①20歳代 ②30歳代 ③40歳代 ④50歳代 ⑤60歳代					
	情報の種類 ①意見		②要望 ③青報提供 ④質問				
	回答の希望	①教育	委員会の回答を希望	② 教 育情	報のみで	回答は	不要
情報のテーマ	(1テーマにつき、1枚の連絡表をご使用ください。)						
	部活動について						

ある中学校の運動部では、今年度経験者の先生が赴任され、随分強いチームになったと聞きました。 土日はもちろん、朝練、夕練、夜練があり、長期休みはお盆とお正月以外殆ど毎日のように練習が あり、その度に保護者の当番もあるそうです。親も子も大変だからか、新入生は少なかったとのこと でした。

他の部活では、土日だけ東京から外部の指導者を頼んでいるところもあると聞きます。また、部活には入らずクラブチームに所属している子も多いそうです。 理由を聞くと親の当番がない、専属のコーチの指導だからだそうです。

生徒のニーズの多様化が進んでいる半面、先生が減っているのに運動部数は削減されず先生が複数の部の顧問を兼ねたり、経験もないのに担当をするという話を聞きます。それでは、先生の肉体的にも精神的にも負担感があると思います。外部の専門の指導者を頼めばお金も発生します。また指導者が勝敗にこだわり過ぎて一方的な考え方から生徒の体力や技能、心理面も考慮せずに肉体的、精神的な負担を与える指導もあると思います。

どっちにしろ難しい問題だと思います。